災害科学世界トップレベル研究拠点（セッション 1 & 2）
日　時：2023 年 3 月 10 日 11:00－14:10
主催：災害科学世界トップレベル研究拠点
会　場：仙台国際センター　大ホール（会議棟 1 階）

セッション 1：災害科学世界トップレベル研究拠点　第 1 部（11:00－12:30）
「レジリエントな社会を実現するための国際・学際連携に向けて」
司会：東北大学 IRIDeS　准教授　リズ・マリ

11:00－11:05　歓迎の挨拶
東北大学　総長　大野　英男

11:05－11:10　歓迎の挨拶
東北大学　理事・副学長　小谷　元子

11:10－11:20　開会の辞
東北大学災害科学研究所　所長　今村　文彦

11:20－11:30　*APRU と東北大学との連携について*
APRU　最高責任者　トマス・シュナイダー

11:30－11:45　*国土強靭化のためのリアルタイム災害科学*
東北大学災害科学研究所　教授・災害実践研究領域長　越村　俊一

11:45－12:00　*様々な自然災害に対する統一的なリスク評価に向けて*
東北大学災害科学研究所　教授・災害理学研究領域長　木戸　元之

12:00－12:15　*地域社会のレジリエンスに向けた人文・社会科学の役割*
東北大学文学研究科　教授・災害人文学研究領域長　木村　敏明

12:15－12:30　*健康を守り被害から快復するための科学*
東北大学災害科学研究所　教授・災害医学研究領域長　江川　新一

12:30－12:40 休憩

セッション 2：災害科学世界トップレベル研究拠点　第 2 部（12:40－14:10）
DRR に向けた「世界トップレベルの災害科学研究」
司会：東北大学災害科学研究所　教授　寺田賢二郎

12:40－13:00　国際共同研究成果報告 1
災害時における外国語コミュニケーションの神経・認知的要求について
ロンドン大学（UCL）教授　アンドレア・レヴェシュ

13:00－13:20　国際共同研究成果報告 2
災害デジタルアーカイブから学ぶ~日本災害アーカイブのユーザー体験
ハーバード大学　教授　アンドリュー・D・ゴードン

13:20－13:40　国際共同研究成果報告 3
機械学習を用いた津波早期警戒システム
ワシントン大学　名誉教授　ランドール・ルベック

13:40－13:50　*APRU マルチハザードプログラムの 10 年*
UC Davis, APRU　教授　ジョン・ランドル

13:50－14:00　*災害科学の未来への提言 1*
慶応義塾大学　教授　ラジブ・ショー

14:00－14:10　*災害科学の未来への提言2*
ワシントン大学　名誉教授/東北大学　特任教授　大内　二三夫

災害科学世界トップレベル研究拠点（セッション 3）
日　時：2023 年 3 月 11 日 9:40－11:10
主催：災害科学世界トップレベル研究拠点
会　場：仙台国際センター　橘（会議棟 2 階）

セッション 3：災害科学世界トップレベル研究拠点　第 3 部（9:40－11:10）
大学の世界展開力強化事業との共同主催
（レジリエントな社会を創造する日英米大学の国際連携）
「D.E.I の実践：レジリエントな社会を目指して」[1]
司会：　UCL IRDR[2]　災害とジェンダー研究センター副センター長　プナム・ヤダブ
東北大学災害科学国際研究所　特別研究員　北村　美和子

09:40－09:45　開会の辞
東北大学　理事・副学長　植木　俊哉

09:45－09:55　登壇者のご紹介

09:55－10:05　*学問の境界を越える－ジェンダーと交差性に関する GRRIPP の役割*
UCL IRDR　教授　ピーター・サモンズ

10:05－10:15　*ジェンダーと災害に関する今後の研究課題*
UCL IRDR ジェンダーと災害センターセンター長
教授　モウリーン・フォーダム

10:15－10:25　*LGBTQ の方々の災害時の課題：インクルージョンの定義*
UCL IRDR ジェンダーと災害センター副センター長　プナム・ヤダブ
防災科学研究所　研究員　松川　杏寧

10:25－10:45　*災害レジリエンスと東日本大震災のフィールド調査の報告*
UCL、SOAS[3]、ケンブリッジ大学とワシントン大学の大学院生による
災害復興とレジリエンス社会への提言

10:45－11:05　*災害レジリエンスと D.E.I の実現：インクルージョン防災について*
登壇者全員によるディスカッション

11:05－11:10　閉会の辞
東北大学　副学長　山口　昌弘

---

[1] D.E.I: Diversity Equality Inclusion
[2] UCL IRDR: University College London, Institute for Risk and Disaster Reduction　(University of London)
[3] SOAS: School of Oriental and African Studies (University of London)

レジリエンス共創センター（セッション 4）
日　時: 2023 年 3 月 11 日 11:20－12:50
主　催:東北大学災害科学国際研究所（IRIDeS）災害レジリエンス共創センター
共　催:国立研究開発法人 防災科学技術研究所（NIED）
会　場: 仙台国際センター　大ホール（会議棟 1 階）

「防災総合知の探求」

開催概要
令和 3 年 4 月に施行された科学技術・イノベーション基本法において，科学技術があらゆる分野の知見を総合的に活用して社会課題に対応していくという方針が示されました．これは，我が国の科学技術・イノベーション政策が、人文・社会科学と自然科学を含むあらゆる「知」の融合による「総合知」の活用により，人間や社会の総合的理解と課題解決に資することの必要性とその方向性を指したものです．本セッションでは，「災害科学における総合知とは」，「総合知の活用により災害レジリエンスの向上をどう実現するか」をメインテーマとして，基調講演，防災科学技術研究所との共同研究の活動報告等を通じて，防災総合知の探求と活用に向けた新たな展望を拓きます．

司会:東北大学災害科学国際研究所・准教授　中鉢　奈津子

11:20－11:25　開会挨拶
東北大学災害科学国際研究所　教授　江川　新一

11:25－11:45　基調講演 1: *総合知とはなにか*
ロンドン大学（UCL）　教授　デビッド・アレキサンダー

11:45－12:05　基調講演 2: *レジリエンスとサステナビィティ向上を目指した「知の統合」*
防災科学技術研究所　理事長　林　春男

12:05－12:15　活動報告 1: *総合知について*
内閣府総合知チーム

12:15－12:30　活動報告 2: *組織間情報共有と災害動態統合解析による災害時緊急活動支援の取り組み-SIP4D から SIP4D-DDS へ-*
防災科学技術研究所　総括主任研究員　臼田　裕一郎

12:30－12:45　活動報告 3: *レジリエンス向上のための災害デジタルツイン Disaster Digital Twin for National Resilience (DDT4NR)*
東北大学災害科学国際研究所　教授　越村　俊一

12:45－12:50　閉会の辞
東北大学災害科学国際研究所　教授　奥村　誠

World BOSAI Forum

IDRC 2023 in SENDAI

指定国立大
災害科学 世界トップレベル研究拠点

レジリエントな社会を実現するための国際的・学際的連携に向けて

日時：2023年 3月 10日（金） 11:00－14:10

場所：仙台国際センター 大ホール（会議棟1階）

第1部 11:00－12:30

歓迎の挨拶
　東北大学・総長 大野 英男
　東北大学・理事／副学長 小谷 元子
閉会の辞
　東北大学災害科学国際研究所・所長 今村 文彦
APRUと東北大学の連携
　APRU事務局長 トマス・シュナイダー

第2部 12:40－14:10

ロンドン大学・教授 アンドレア・レヴェシュ
ハーバード大学・教授 アンドリュー・D・ゴードン
ワシントン大学・名誉教授 ランドール・ルベック
UC Davis, APRU 教授 ジョン・ランドル
慶応義塾大学・教授 ラジブ・ショー
ワシントン大学・名誉教授／東北大学・特任教授 大内 二三夫

お問い合わせ先
奥山 純子（東北大学病院 肢体不自由リハビリテーション科）
TEL：022-719-9279
住所：〒980-8575 仙台市青葉区吉成2-1
E-mail: junko.okuyama@med.tohoku.ac.jp

TOHOKU UNIVERSITY

World BOSAI Forum

IDRC 2023 in SENDAI

災害科学世界トップレベル研究拠点
大学の世界展開力強化事業

D.E.I の実践：
(Diversity, Equality, Inclusion)

レジリエントな社会を目指して

レジリエントな社会を創造する日英米大学の国際連携

- 東北大学副学長　植木 俊哉 ・ 山口 昌弘
- ロンドン大学UCL IRDR 前所長　ピーター・サモンズ 教授
- UCL IRDR 災害とジェンダー研究センター
  センター長　モウリーン・フォーダム 教授
  副センター長・プナム・ヤダブ 准教授
- NIED（防災科研） 研究員　松川 杏寧
- ロンドン大学（UCL, SOAS), ケンブリッジ大学, ワシントン大学の学生

2023年 3月11日（土）09:40～11:10
仙台国際センター　橘（会議棟 2階）

お問い合わせ先

奥山　純子（東北大学病院　肢体不自由リハビリテーション科）
TEL：022-719-9279
住所：〒980-8575 仙台市青葉区吉成2-1
E-mail: junko.okuyama@med.tohoku.ac.jp

指定国立大
災害科学 世界トップレベル研究拠点

東北大学 TOHOKU UNIVERSITY

UCL INSTITUTE FOR RISK AND DISASTER REDUCTION

World BOSAI Forum

IDRC 2023 in SENDAI

災害レジリエンス共創センター
防災総合知の探求

2023年 3月 11日 11:20～12:50

仙台国際センター大ホール（会議棟1階）

基調講演

デービッド・アレキサンダー
（ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン・教授）
林 春男
（防災科学技術研究所・理事長）

活動報告

内閣府総合知チーム
臼田 裕一郎（防災科学技術研究所 総合防災情報センター・センター長）
越村俊一（災害科学国際研究所・教授，災害レジリエンス共創センター 副センター長）

お問い合わせ先

レジリエンス共創センター事務局（武田　百合子）
TEL：022-752-2112
住所：〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
E-mail: resilience-office@irides.tohoku.ac.jp

主催
東北大学災害科学国際研究所, International Research Institute of Disaster Science (IRIDeS), Tohoku University
共催
防災科学技術研究所, National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience (NIED)